

**国保だより**  
ご紹介します  
**国保運営**  
**協議会委員**

国民健康保険運営協議会は、国保事業の運営に関する重要事項を審議していただく機関で、法律によって設置が義務づけられているものです。  
七月一日から左記の人たちが委員になりました。なお、任期は二年間です。(敬称略)

**◎被保険者代表**

- 小林 良平 (大別当)
- 富岡 康雄 (大別当)
- 山田 照雄 (月 湯)

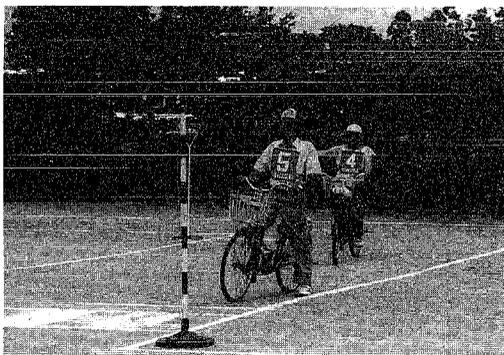
**◎保険医及び薬剤師代表**

- 長谷川堅吉 (月 湯)
- 笹川日出鶴 (月 湯)
- 武田 ヨネ (月 湯)

**◎公益代表**

- 関本 武夫 (西菅場)
- 和平 晃 (下曲通)
- 山崎辰一郎 (木 滑)

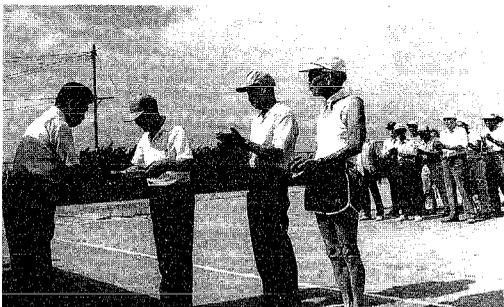
なお、協議会長に和平晃氏、会長代理に関本武夫氏が選任されました。



**まだまだ、若い人には負けられないよ**

7月26日(金)、小学校グラウンドを会場に、第4回高齢者自転車大会が行われました。  
高齢者の自転車競技を通じて、自転車の正しい乗り方の向上と、交通徳の育成を促進することにより、多発する高齢者の自転車事故防止を図る目的に大会は行われ、各老人クラブから8チーム、約40人の参加で1チーム4人の総合得点で行われました。結果は下記のとおりです。(敬称略)

- 優勝 第1長生会 (小湊一治郎・斉藤政雄・斉藤 団一・柳沢 ミヨ)
- 準優勝 中央長生会 (登石 貢・関根 久一・五十嵐 勇・河井 吉平)
- 3位 第2長寿会 (児玉 慶策・児玉 源市・栗林 又一・市島 セイ)



9月11日(水)から9月20日(金)までの間、高齢者交通安全旬間が実施されます。高齢者のみなさん、自転車事故に注意してください。

**クリーム色からみず色に**  
**国民健康保険証が変わります**

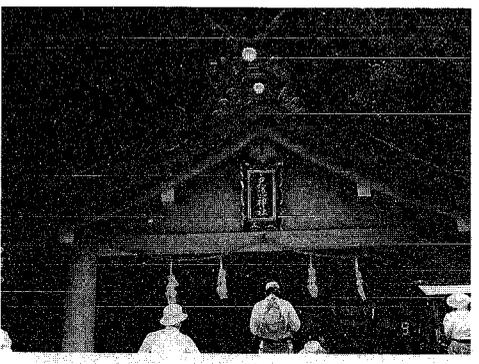
現在使用中の国民健康保険証(クリーム色)は八月三十一日で期限切れとなり、九月一日から新しい保険証(みず色)に変わります。  
新しい保険証は今月下旬に加入者のお手もとに届くよう準備をしています。現在使用中の保険証と引き換えになりますので、お手もとの保険証を確認しておいてください。

◎保険証更新後お医者さんにかかるときは、必ず保険証を窓口へ提示し、確認を受けてください。  
また、月一回は必ず保険証を窓口へ提示しましょう。

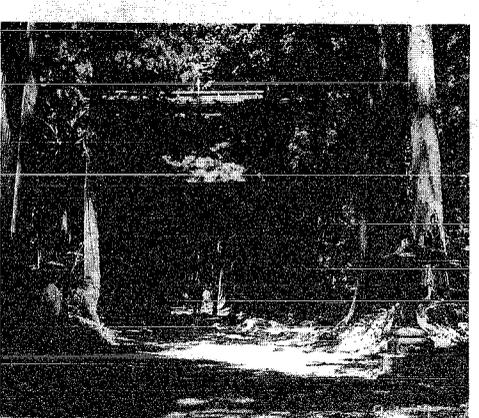


取替の際の保険証は必ずお持ちください。

**戸隠神社の神秘に満喫**  
**村文化財視察**



7月7日、公民館主催による恒例の文化財視察に総勢41名が参加して行われました。  
今回は、長野県にある信仰の聖地戸隠神社に神秘を求め、神々の里を散策したものです。  
最初に訪れたのは、一茶記念館と一茶郷土民俗資料館、館内には一茶の遺墨、遺品、拓本などが数多く展示され、また、国の史跡に指定されている一茶の旧宅や、「是れがまあ ついの栖か 雷五尺」の句碑があり、あらためて偉大なる俳人、小林一茶を偲ぶことができたようでした。



次に訪れた奥社は、中社、宝光社を総称して戸隠神社と呼ばれている社の一つで、三社とも天岩戸神話の神様を祭神とし、鎌倉時代には山伏の修験道場として栄えたと云われており、奥社へは、朱塗の随神門や樹齢400年余りの老杉の並木道が続き、昼なおうす暗く、まさに神秘的な参道を抜けたところにありました。  
この社殿は、何百メートルもの断崖の真下に建てられており、天手力雄命(あめのたちからのみこと)が祭神で、天照大神が天岩戸に隠れたとき、その神様が無双の怪力で岩戸を開け、その岩戸を投げ捨てたら戸隠山になったという伝説があるそうです。  
奥社への道程は往復で約1時間余、それでも多数の方々が参詣され、神秘的なる感動を満喫された様子でした。  
その後、宝光社、中社を参詣し、最後は、妙高村の境内で最も古い仏像が祀られている関山神社、仏足跡(お釈迦様の足跡)を探索し帰路に着きました。

**むし歯予防教室に参加して**  
上曲通 阿部 恵子

七月五日、むし歯教室に全園児と二・三歳児の親が参加して、歯科衛生士さんの講習・スライドを見ながら、むし歯予防について実習指導が行われました。  
今、子供の病気で一番を占めるのがむし歯で、とくに、二・三歳児が多いそうです。むし歯は自然に治る病気でなく、進行したむし歯ほど治療に時間がかかり、治療にも痛みもともないです。また、



歯ずいが死んだり根のまわりが病巣をもった乳歯は、永久歯との見えかわりがうまくいかないそうです。むし歯が軽いうちに治療することが、子供の歯や歯ならびの成長の面からも大切であることを学びました。  
これを機会に大切な歯がむし歯にならないように、仕上げ磨きで早期発見・早期治療を心がけていきたいと思えます。